

令和 8年度予算見積調書

課室名：河川砂防課
 担当名：新河岸川・荒川下流域担当
 内線：5144 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P106	新河岸川河川改修調査費		一般会計	土木費	河川費	河川改良費	新河岸川河川改修調査費		
事業期間	平成 2年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法		針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13	
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1	
1 事業概要			5 事業説明						
昭和63年の一級河川新河岸川における河川改修の際、PCB(ポリ塩化ビフェニル)やVOC(揮発性有機化合物)を含む産業廃棄物の埋設が確認された。 その後、速やかに鋼矢板で囲むなどの汚染拡散防止対策を実施し、現在は外部への流出の有無を監視するための環境モニタリング調査を実施している。 新河岸川河川改修調査費 15,263千円			(1) 事業内容 新河岸川の河川改修事業を推進するため、産業廃棄物による周囲への悪影響がないように有害物質を管理する。周辺へ有害物質が漏出していないことを監視するため、モニタリング調査(大気・地下水等)を実施する。 (2) 事業計画 周辺環境への影響を監視するためモニタリングを継続して実施し、産業廃棄物を適切に管理する。 (3) 事業効果 当該産業廃棄物による周辺への影響が生じないよう適宜手法を検討し、適切な管理を行うことで、県民生活の安全性向上を図る。 【活動指標(アウトプット)】 環境モニタリング調査の実施(地下水ほか3対象) 【成果指標(アウトカム)】 周辺環境への影響を監視し、廃棄物を適切に管理する。 (4) その他 過去の実績(単位：千円) 年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度 令和6年度 令和7年度 事業費 15,000 15,000 15,525 15,219 15,263						
2 事業主体及び負担区分(県10/10)									
3 地方財政措置の状況			なし						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員			9,500千円×0.1人=950千円						
予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比	
決定額	15,263						15,263	0	
前年額	15,263						15,263		

事業内訳書

事業名	新河岸川河川改修調査費		
単位事業名	新河岸川河川改修調査費	予算額	15,263千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	15,263	0	
合計	15,263	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	1,077	△263	光熱水費、遮水シート修繕費
委託料	14,186	263	モニタリング調査業務委託
合計	15,263	0	